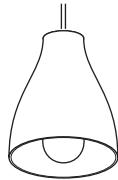


Panasonic®

取扱説明書

住宅用照明器具(ペンダント)



保管用

施工説明付き

保証書別添付

品番 LGB15077Z LGB15078Z
(白磁セード(すかし磁器)) (外面黒鉄釉・内面粉引)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に
保管してください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で
説明しています。(下記は図記号の一例です。)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

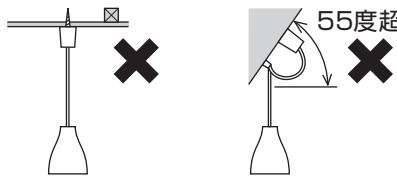
■取付面

●次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれが
あります。

- 補強のない場所
(ベニヤ板や石こう)
(ボードなど)
- 55度を超える
傾斜した場所
(コードハンガー使用時)



禁止



●コードハンガーを使用し
ない場合傾斜天井不可。

◎この器具は天井面吊り下げ専用です。

■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、
一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれ
があります。



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。
(取り外しには資格が必要です。)



必ず守る

■その他

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災・感電の
おそれがあります。

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店
またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)に
ご相談ください。

●ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、
火災のおそれがあります。

●コードハンガーは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。



必ず守る

■配線器具

●次のような配線器具(ローゼット・
引掛シーリング)には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- がたついたり、
破損しているもの
- 斜めに取り付け
られたもの



禁止

◎販売店、工事店に交換を依頼してください。
(交換には資格が必要です。)



分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれが
あります。

⚠ 注意

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、
外観に異常がなくても内部の劣化は
進行しています。
点検・交換してください。

必ず守る
 - ◎ 1年に1回は「安全チェックシート」
(保証書内在中)に基づき自主点検して
ください。
- ランプ交換、お手入れの際は、
電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることが
あります。
- パッキンは確実に取り付ける
器具の破損や落下によるけがのおそれが
あります。



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で
使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎ この器具は防湿、防雨型ではありません。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後はランプや
その周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎ お手入れやランプ交換は電源を切り、
ランプやその周辺が冷めてから行って
ください。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に
置かない

火災の原因となることがあります。
◎ 器具の真下にストーブなどを置かないで
ください。

- LEDを直視しない

目の痛みの原因となることがあります。

- 多灯設置する場合、器具を揺らしたり
しない

器具の揺れなどでセードが接触し、
落下、破損、傷などの原因となることが
あります。

- 壁の近くに取り付けない

器具の揺れなどでセードが壁に接触し、
落下、破損、傷などの原因となることが
あります。

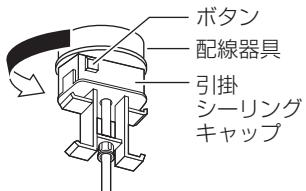
各部のなまえ

施工前のご確認事項

- 必ず壁スイッチを設けてください。
点灯消灯させたり、ランプ交換やお手入れの際に電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個までご使用ください。
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

取り付け前のご準備

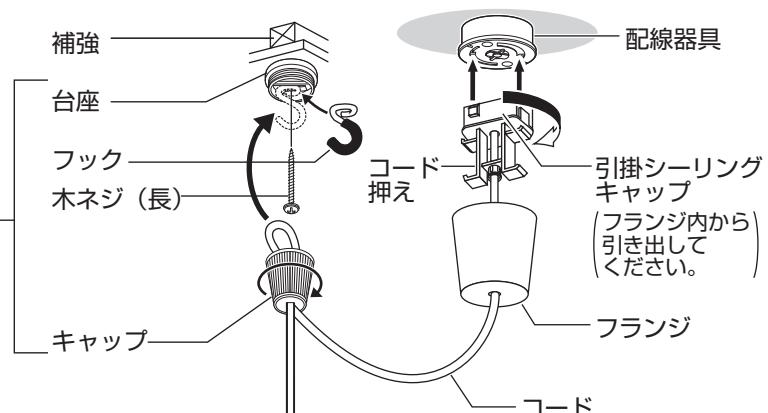
- ボタンを押しながら
引掛シーリングキャップを左に回し、
配線器具から取り外す



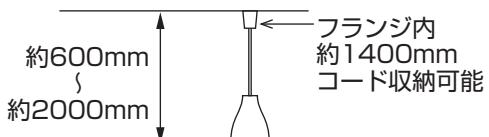
コードハンガー

- 以下の場合に使用します。
 - 吊り下げ高さを短くする場合
 - 取り付け位置を配線器具の位置からずらす場合
 - 傾斜天井(55度以下)に取り付ける場合

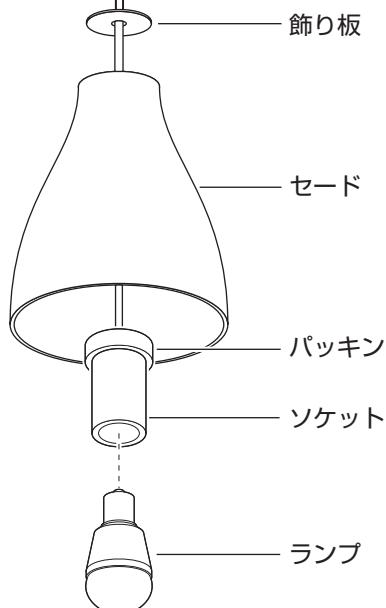
取り付け方法は、5ページ
「コードハンガーの取り付けかた」参照



コード調節可能範囲



コードハンガーを使用することによって
吊り下げ高さをさらに短くすることができます。



付属部品の確認

施工する前にまず付属部品をご確認ください

□配線器具

(丸型フル引掛
シーリング(1個))



□引掛シーリング用
木ネジ(2本)



コードハンガー

□キャップ
(1個)



□台座
(1個)



□フック
(1個)



□コードハンガー用
木ネジ(長)
(1本)



照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 天井についている配線器具を確認する

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。**2**の作業へ進んでください。



WG5005
WG5015



WG6005



WG1000



WG4000
WG4420
WG4425
WG1500



WG6000
WG6420
WG6130



WG6001WK

丸型フル引掛け
シーリング

フル引掛け
ローゼット

角型引掛け
シーリング

丸型引掛け
シーリング

引掛け埋込
ローゼット

引掛け埋込ローゼット
(ハンガーなし)

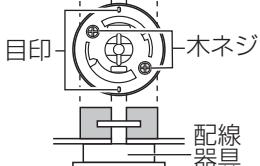
上記以外の配線器具の場合、
配線器具が設置されていない場合、
取り付けできません。

◎販売店、工事店に同梱の配線器具への
取り替え、取り付けをご依頼ください。
※工事には資格が必要です。

警告

必ず守る

目透かし天井へ取り付ける場合は、
目透かしの方向に目印を合わせて
取り付ける
落下してけがのおそれがあります。



2 コードの長さを調節する

器具の高さを調節する場合は、下記内容に従って、
コードの長さを調節してください。

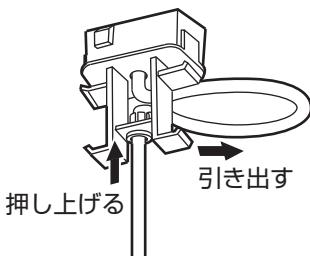
(高さ調節が不要な場合は **3** の作業へ進んでください。)

- 余ったコードをコード抑えに巻き付けてください。
- コード長さの調節範囲は約1400mmです。

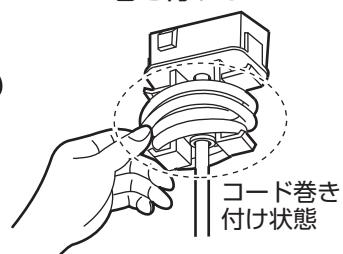
コード押さえの
各部のなまえ



①コードアジャスタを押し上げ、
余ったコードを引き出す



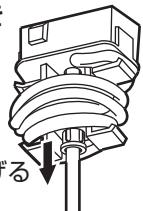
②余ったコードを
巻き付け部に
巻き付ける



③コードの最終部を
コード引掛け部に
引掛ける



④コードアジャスタを
引き下げる

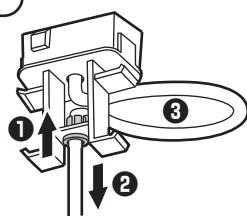


確認

- 器具側のコードを引き下げる側に
引っ張り、コードがずりさがらないことを確認する。
- 巻き付けたコードがフランジ内に
収まることを確認する。

コードを長くする場合

- コードアジャスタを押し上げながら
- コードを引き出す
- コードアジャスタの押し上げが不十分な
場合、コードを引き出すことができません。
- 余ったコードは上記の手順②～③を
参照しコード押さえに巻き付ける



コード調節可能範囲

約600mm
約2000mm

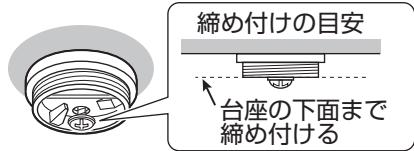
3 補強のある天井面にコードハンガーを取り付ける

吊り下げ高さをさらに短くする場合、
取り付け位置を配線器具の位置からずらす場合、
傾斜天井(55度以下)に取り付ける場合

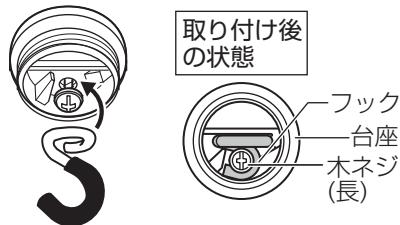
コードハンガーの取り付けが必要です。
下記内容に従って、取り付けてください。
(コードハンガーの取り付けが不要な場合は)
④の作業へ進んでください。

コードハンガーの取り付けかた

- ①付属の木ネジ(長)を台座に通して途中まで締め付ける



- ②フックをはさんで木ネジ(長)を最後まで確実に締め付ける

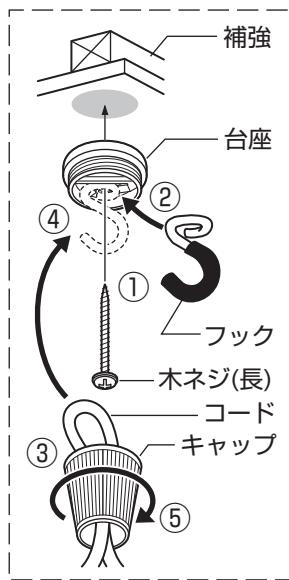


- ③キャップにコードを通してコードの長さを調整する



- ④フックにコードを引っ掛ける

- ⑤キャップを最後まで確実にねじ込む



警告

コードハンガーは確実に取り付ける必ず守る落下してけがのおそれがあります。

傾斜天井に取り付ける場合

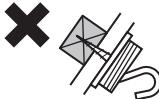


- ・55度の傾斜まで可能です。
- ・必ずコードハンガーを使用してください。

フックの開口部が上を向くように取り付けてください。

警告

次のような取り付けはしない
禁止



フック開口部が下向き



配線器具から直接器具を吊り下げる

器具落下によるけがのおそれがあります。

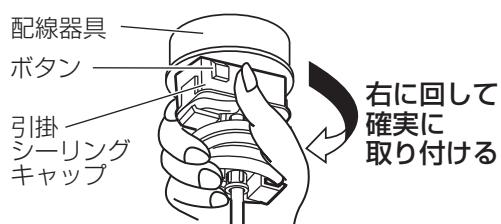
コンクリート天井の場合

付属の木ネジは使えません。鉄筋コンクリート天井用コードハンガーを使用してください。

【別売 LK01070K(ブラック)、LK01071K(ホワイト)】

取り付けは販売店、工事店に依頼してください。

4 配線器具に引掛シーリングキャップを接続する

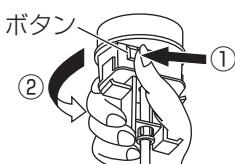


確認

- ・取り付け後、ボタンを押さずに左に回して、外れないことを確認する。

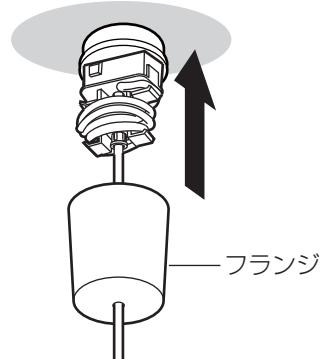
取り外しかた

- ①ボタンを押しながら
- ②左に回す



(次ページにつづく)

5 フランジを天井面に押し上げる

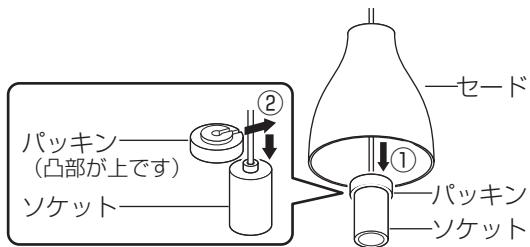


6 セードを取り付ける

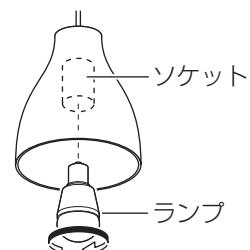
- ①セードにソケットを通す。
②ソケットにパッキンをはめ込む。



警告
パッキンは確実に取り付ける
器具の破損や落下によるけがのおそれがあります。
必ず守る



7 ソケットにランプを取り付ける

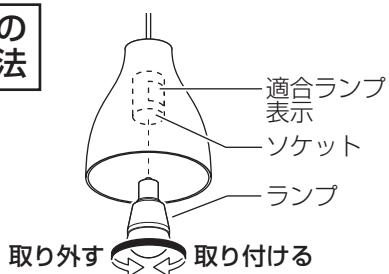


ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。
ランプを交換してください。
- パナソニック製ランプをお求めください。
種類が同じで光色の異なるランプも使用できます。
- ランプの種類は器具に表示しています。
白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。

ランプの交換方法



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

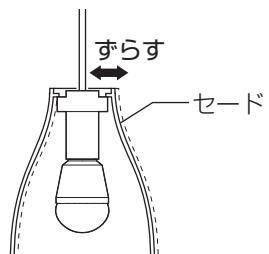
- 明るく安全に使用していただくため、
定期的（6ヶ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞って
ふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの
揮発性のものでふいたり、
殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

器具の傾き調整について

- 器具が傾く場合、
セードをずらして
傾きを調整してください。



ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が
照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも
商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの
音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）の
リモコンが動作しにくくなることがあります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	4.3W	0.08A	LDA4L-H-E17/E/S/W/2 (E17) (電球色)

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間の
いずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電 話 () -
お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは…
まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名	住宅用照明器具
●品番	<input type="checkbox"/> LGB15077Z <input type="checkbox"/> LGB15078Z
●故障の状況	できるだけ具体的に
保証期間：お買い上げ日から本体1年間	

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

*保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 [6年]

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2018

LGB15077Z-T3A

N0618-00